

便利なショートカットキーの紹介

【スタートメニューの表示】

「ウィンドウズマーク」を押す。

あるいは、「Ctrl」 + 「Esc」を押す。

項目の選択実行は、項目の右にあるアルファベットを押す。

【エクスプローラの起動】

「ウィンドウズマーク」 + 「E」を押す。

フォルダの展開・折りたたみは、左右の矢印キーで出来る。

また、「Back space」で上位のレベルに移動する。

【検索】

「ウィンドウズマーク」 + 「F」を押す。

【タスクマネージャの起動】

「Ctrl」 + 「Shift」 + 「Esc」、もしくは、「Ctrl」 + 「Alt」 + 「Delete」を押す。

【デスクトップの表示】

「ウィンドウズマーク」 + 「D」を押す。もう一度押すと開いていたウィンドウが開いた状態となる。

【ウィンドウの切り替え】

「Alt」 + 「Tab」

「Alt」を押しながら「Tab」を押すと、ウィンドウが切り替わる。

「Alt」 + 「Shift」を押しながら「Tab」を押すと、ウィンドウの切り替わりが逆の順番になる。

【メニューの選択と実行】

「Alt」を押すと、メニューの選択になる。

矢印キーや「Back space」で項目の移動ができる。

「Enter」で項目の実行で、「Esc」でキャンセルとなる。

直接、項目を選択する場合は、項目の横の () 中のアルファベットを下記のように入力する。

「Alt」 + 「メニューのアルファベット」

例：ファイルは、Fである。

なお、表示等のメニュー項目を開いた後の項目の選択、実行も同様の操作で出来る。

【アプリケーションの終了】

「Alt」 + 「F4」を押す。

【マウスの右ボタンクリック】

ファイル等を選択の後、「Shift」 + 「F10」を押す。

Internet Explorer

【戻る・進む】

「Alt」 + 「左右の矢印キー」

【スクロール】

上下の矢印、もしくは、スペース（Shift+スペース）

スペースを使用する方が、スクロールが早い。